

京都府漁海況情報

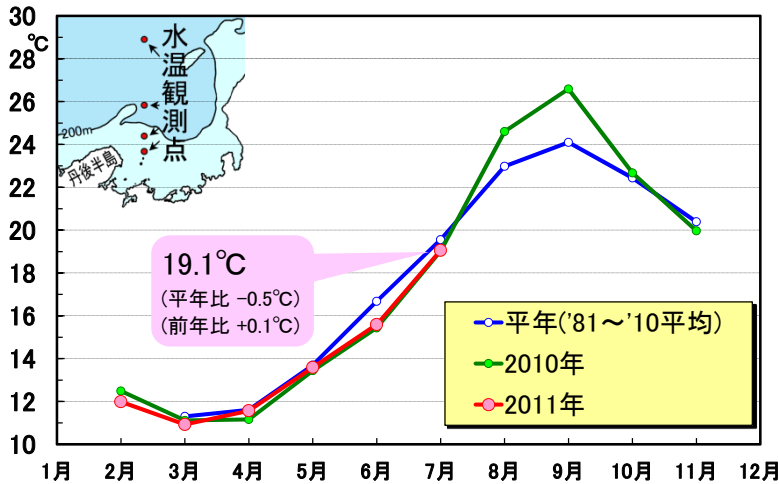
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話: 0772-25-3078 FAX: 0772-25-1532

海の状況

【現況】

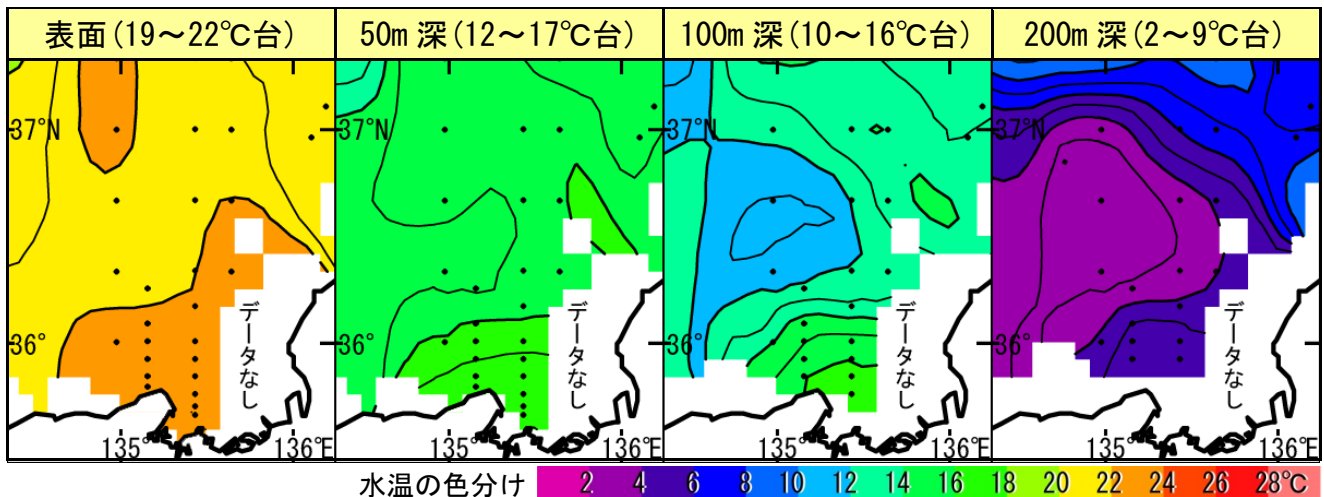
7月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年よりやや低めで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2011年7月上旬)

資料元: (独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元: 気象庁

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年より強め」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し*	「平年よりやや弱め」で推移する見込み

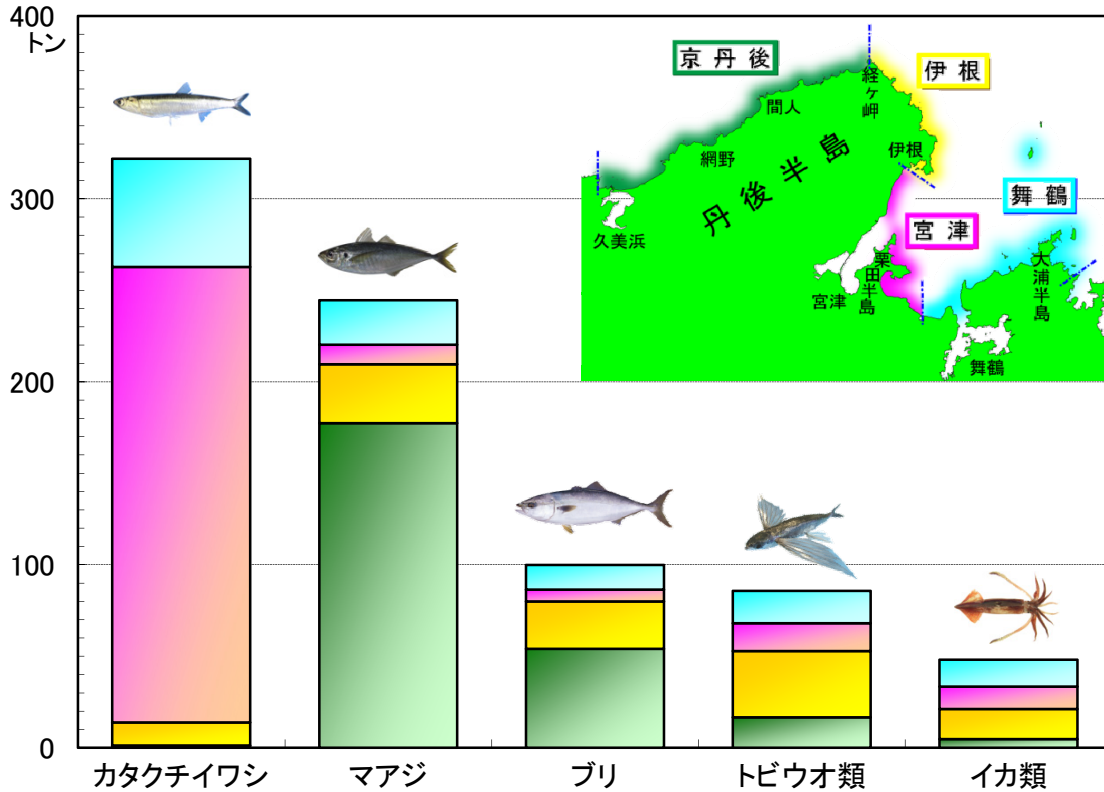
*冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすいと考えられています

漁模様 ～2011年6月～

【定置網漁業】

カタクチイワシやブリ、トビウオ、イカ類は、平年並みかそれ以上のまとまった漁獲でしたが、全体の水揚量は平年の約8割でした。

2011年6月の地域別漁獲量(上位5魚種)



6月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考	
カタクチイワシ <small>(たれ)</small>	322.0	146.9 (219%)	342.1 (94%)	<カタクチイワシ> 小・中たれ(体長 4～9cm)が漁獲の中心でした。	
マアジ	244.5	320.3 (76%)	465.8 (52%)	<マアジ> 尾さ長 3cm(じんた銘柄)～36cm(大あじ銘柄)まで幅広く漁獲されていました。	
ブリ	99.9	166.8 (60%)	69.1 (145%)	<ブリ> つばす・はまち銘柄(尾さ長 37～48cm)が7割弱、まるご銘柄(尾さ長 55～60cm 中心)が1割弱、ぶり銘柄が3割弱でした。	
トビウオ類	85.8	44.9 (191%)	78.2 (110%)	<イカ類> スルメイカが 30.6 トン、ケンサキイカ(白いか)が 16.7 トンなどでした。	
イカ類	48.2	32.5 (148%)	40.3 (120%)		
サワラ	21.8	24.4 (89%)	35.0 (62%)		
カマス類	12.4	12.2 (102%)	14.2 (87%)		
タイ類	11.1	8.5 (131%)	6.5 (170%)		
サバ類	8.8	19.5 (45%)	26.0 (34%)		
マグロ類	7.9	5.6 (140%)	4.5 (176%)		
その他	41.1	47.5 (86%)	76.3 (54%)		
合計	903.5	829.1 (109%)	1158.1 (78%)		

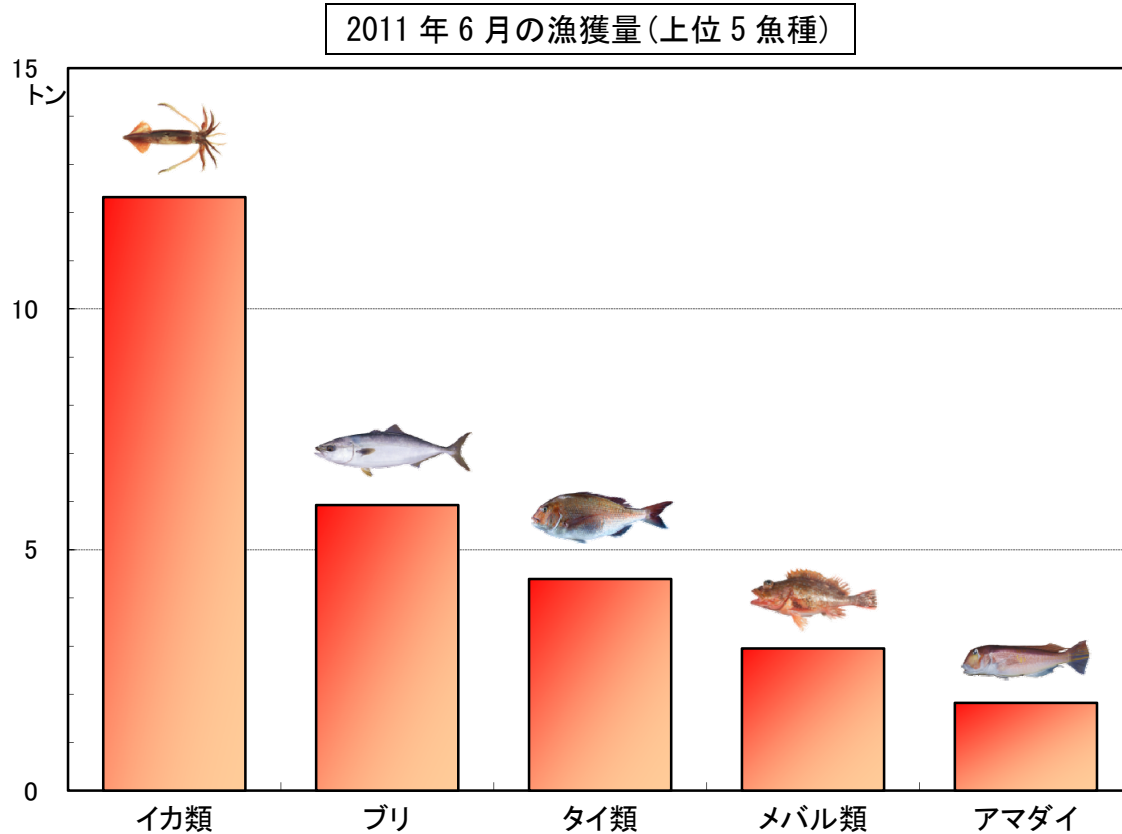
平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

資源保護のため、6月1日から8月31日まで休漁です。

【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は平年の約8割でした。



6月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考
イカ類	12.3	16.5 (75%)	17.5 (71%)	<イカ類> スルメイカが 12.0 トン、ケンサキイカ(白いか)が 0.3 トンでした。 <ブリ類> ぶり銘柄が 1 割強、まるご銘柄が 6 割強、はまち銘柄が約 2 割、つばす銘柄が若干量でした。 <タイ類> マダイが約 6 割、レンコダイが 4 割弱、残りがチダイやクロダイでした。
ブリ	5.9	6.6 (90%)	3.4 (174%)	
タイ類	4.4	3.9 (111%)	3.8 (116%)	
メバル類(もいお)	3.0	2.8 (106%)	2.4 (123%)	
アマダイ(ぐじ)	1.8	1.3 (140%)	2.3 (79%)	
サワラ	1.3	0.1 (1010%)	2.1 (58%)	
マアジ	0.5	0.7 (73%)	1.2 (44%)	
スズキ	0.3	0.2 (168%)	0.7 (40%)	
メダイ(たいしょうお)	0.1	-	0.1 (100%)	
タチウオ	0.1	-	1.3 (5%)	
その他	3.3	5.0 (66%)	5.4 (61%)	
合計	33.0	37.3 (88%)	40.3 (82%)	

平年は過去 10 年平均